セルケア®1

ワンピースオストミーシステム

取扱説明書

●ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、商品の特性を十分に理解してからご使用ください。
●常に、この取扱説明書は本引元に置き、必要に応じてお読みください。

アルケア株式会社　お客様相談室
フリーダイヤル**0120-770175**
（土・日・祝日を除く　午前9:00～午後5:30）
ホームページからもお問い合わせいただけます。
http://www.alcare.co.jp

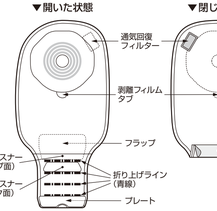
ALCARE

はじめに

《セルケア1》は、ストーマ袋と面板が一体となった単品系（ワンピース）装具です。
安全にお使いいただくため、用途以外の使用はせず、この取扱説明書に従いご使用ください。
なお、商品についてご不明な点はアルケア株式会社 お客様相談室までお問い合わせください。

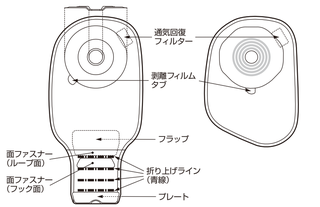
セルケア1の種類と各部の名称

TD コロ／イレオストミー用 交換目安：2～5日



TDc コロ／イレオストミー用（コンベックスタイプ） 交換目安：2～5日

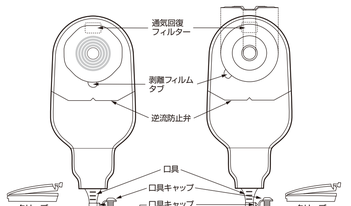
C コロストミー用 交換目安：1日



コンベックスタイプ
ストーマ周囲にシワやくぼみがある方、平坦または陥没ぎみのストーマの方用です。

D キャップ イレオストミー用 交換目安：2～5日

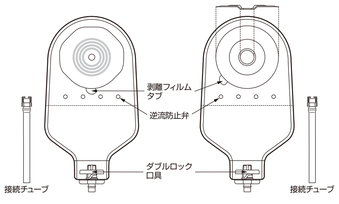
Dc キャップ イレオストミー用（コンベックスタイプ） 交換目安：2～5日



コンベックスタイプ
ストーマ周囲にシワやくぼみがある方、平坦または陥没ぎみのストーマの方用です。

U ウロストミー用 交換目安：2～5日

Uc ウロストミー用（コンベックスタイプ） 交換目安：2～5日



コンベックスタイプ
ストーマ周囲にシワやくぼみがある方、平坦または陥没ぎみのストーマの方用です。

使用手順 ▶準備（共通）

❶必要物品を用意します

●ご使用のストーマ袋●ストーマメジャーまたはカッティングゲージ●石鹸●ガーゼ●手ティッシュ●コミ袋●ゆるき皮膚●ハサミ（フリーカットの場合）●黒い油性ペン（フリーカットの場合）

❷装具を剥がします

面板の上側を軽く持ち上げ、すき間に指を入れてお腹の皮膚を押さえながら、下向きにゆっくりやさしく剥がします。

*面板が皮膚に密着して剥がれない時は、医療用ノンアクリルーバー（なるべく）で、皮膚と面板の間をこじらながら剥がすとよいでしょう。
*使用済みの面板は、新聞紙などに包み、ゴミ袋に入れて処分してください。通常（燃えないゴミ）の扱いですが、地域により異なる場合もありますので、詳しくは各自治体へご確認ください。

使用上のご注意
ストーマ装具の交換の際は、以下のことにご注意ください。

入浴直後の交換は、お避けください。面板の温度が上がっているため、粘着強度が高まり、剥がしにくいことがあります。入浴後交換の場合は、30分以上たって面板の温度が下がったのを確認のうえ、行ってください。

使用手順 ▶準備（共通）

❸ストーマ周囲を清拭します

装具を装着する前に、ストーマとストーマ周囲に付着した排泄物をティッシュ等で拭き取ります。その後、石鹸とぬるま湯をしみ込ませたガーゼでストーマ周囲をよく洗います。

この時、粘着を悪くする皮膚表面の油分を十分に取り除くようにしてください。面板が付きにくくなることや漏れの原因となります。

その後、皮膚をよく乾かします。
*ドライヤーの熱風はストーマに刺激を与えますので、使用は避けましょう。

●ウロストミーの方の場合

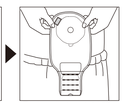
清拭の間にも尿が絶えず出ていますので、ロールガーゼ（ガーゼを丸めてテープで止めたもの）で尿を吸い取りながら清拭を行うとスムーズにできます。

▶ストーマ装具の貼り方　※フリーカットをご使用の方は①から、プレカット をご使用の方は④から お読みください。

●フリーカットの場合のみ　※イラストはTDです。

❶ストーマの大きさを測ります
ストーマの大きさを測り、カッティングゲージにストーマと同じ大きさの穴を開けます。穴はゲージの中央に開けるようにしてください。このカッティングゲージは型紙としてとっておきます。
*ストーマの大きさは変動することがありますので、1カ月に1回はストーマサイズを知っておきましょう。

❷面板に穴を開けます
穴を開けたカッティングゲージを裏返し、面板の剥離フィルム側に重ね合わせて、面板に穴の大きさを書き写します。その線よりも1～2mm程度大きめに面板を切ります。
*面板をカットする場合は、ハサミの先端でストーマ袋を傷つけないように気をつけましょう。
*この際、ストーマを傷つけないように切り口を指でさって滑らかにしておきましょう。



❸穴の大きさを確認します
剥離フィルムを剥がす前に面板をストーマにあてて、穴の大きさが適切かどうかを確認します。

●フリーカット、プレカット共通　※イラストはTDです。

❹剥離フィルムを剥がします
皮膚が乾いていることを確認してから、面板の剥離フィルムを剥がします。
*ストーマの大きさは変動することがありますので、1カ月に1回はストーマサイズを知っておきましょう。
*ストーマサイズの計測には、パウチーリングのストーマメジャーまたはカッティングゲージをご利用ください。

❺面板を貼り、よく押さえます
お腹のシワを伸ばすようにして、面板を貼ります。面板を貼り付けたら、皮膚にきちんと付くように、ストーマ周囲から外側に向けて、手で押さえながら十分に密着させます。
*面板を貼付けるときは、皮膚を伸ばしすぎないようにしましょう。
*軟骨等は粘着力低下の原因となりますので、断用しないでください。

●ウロストミーの方の場合
装具交換時にも尿が絶えず出ていますので、ロールガーゼ（ガーゼを丸めてテープで止めたもの）で尿を吸い取りながらタイミングを見て貼るとよいでしょう。

このような場合には

●ストーマサイズを計測する場合

ストーマサイズの計測には、パウチーリング内のストーマメジャーまたはカッティングゲージをご利用ください。

このような場合には

●ストーマ周囲にシワやくぼみがある場合、平坦または陥没ぎみのストーマの場合
別売りの皮膚保護剤（板状、ペースト状など）で、皮膚表面を整えてから装具を貼ってください。またはTDcタイプ、Dc キャップタイプやUc タイプの装具をご使用ください。

▶ 排出口の開閉方法 <TD/TDcの場合>

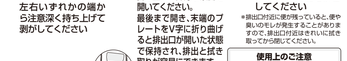
●排出口の閉じ方

❶末端のプレートを手前に4回折り上げてください
*折り上げにゆるみやシワがあると、便や臭いのモレの原因になります。

❷折り上げラインに沿って、折り上げると面ファスナーのフック面が表に出てきます

❸フック面にフラップのループ面を重ねてからしっかりと押し付けてください

●排出口の開け方



❶片手でプレート部を持ちながら、フラップを左右いずれかの端から注意深く持ち上げて剥がしてください

❷排出口を上に向けながら、折り上げた部分を順番に開いてください。最後まで開き、末端のプレートを1字に折り曲げると排出口が開いた状態で保持され、排出と拭き取りが容易にできます

*1字にしっかりと折って、クセをつけます。

❸ゆっくりと排出口をトイレに向け、便を排出してください
*排出口が左に偏り残っていると、便や臭いのモレが発生することがありますので、排出口が近接されずに拭き取ってから閉じてください。

使用上のご注意
面フランチ―のレ―プ面フック面に異常がやポが付着した状態で使用すると、脱着が困難となり、皮膚を傷つけるおそれがありますので、お分や袋分を十分に拭き取ってから ご使用ください。

▶ 排出口の開放方法 <D キャップ/Dc キャップの場合>

●キャップの開け方／閉じ方

❶キャップを外します
排出口を上に向け、便が出てこないように注意しながらキャップを外します。

❷便を排出します
キャップを口具キャップ止め具に止め、排出口をトイレに向けて便を排出します。
*排泄物に残りやすい場合には、口具部分を指先で押して、便をしぼり出してください。

❸キャップを閉じます
排出が終わりましたら、排出口部分をトイレットペーパー等で拭き、キャップを付けます。

このような場合には

●排泄物に残りやすい場合

排泄物に残りやすく、詰まりやすい場合
排泄物に残りやすく多く、詰まり等によって、口具部分からの排出が困難な場合は、口具の上方をカットして、下部開放型ストーマ袋として使用することができます。

●ストーマ袋内の便が流れ落ちにくい場合
逆流防止弁に繊維状の固形物が引っかかり、便が流れ落ちにくい場合は、逆流防止弁のふあたりから下へしぼり出してください。

下部開放型ストーマ袋として使用する場合は、付属のクリップをお使いください。
*クリップの使い方はP.4カットした場合の排出口の閉じ方（クリップの使い方）をご覧ください。

●カットした場合の排出口の閉じ方（クリップの使い方）

❶クリップを開きます
図のようにストッパーを押しながら引き上げて、クリップを開きます。

❷ストーマ袋を巻きつけます
引き上げたアーム部分にストーマ袋のクリップラインを合わせて一重に巻きつけます。
*クリップのカーブが体に合うように向けてください。

❸クリップを閉じます
ストッパーを押しながらクリップを閉じます。
*面倒にクリップがきちんと閉じているか確認してください。

●排出口の開け方／排出方法

❶クリップを外します
しっかりとストーマ袋を押さえ、クリップのストッパーを押しながら引き下げてクリップを外します。
*ストーマ袋を押さえておくことで、クリップを外した際に、急に便が排出されることを防ぎます。

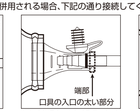
❷便を排出します
ストーマ袋の先端に便が付着し、臭いモレの原因にならないように、排出口を外側に折り返します。排出口を下に向けて、ストーマ袋内の便を排出します。

❸ストーマ袋の先端をクリップで止めます
便の排出が済んだら、排出口部分をトイレットペーパー等で拭き、折り返しを戻し、またクリップで止めます。

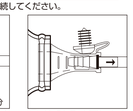
▶ 排液バッグとの接続方法 <D キャップ/Dc キャップの場合>

就寝時など、排液バッグを併用される場合、下記の通り接続してください。

❶口具キャップを外します
排出口を上に向け便が出てこないように注意しながら、口具キャップを外します。



❷端部を差し込みます
排液バッグの端部を、口具の太くなっているところを超えるまで差し込みます。



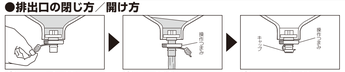
❸端部を引き戻します
排液バッグの端部を、口具の引っかかりある部分まで引き戻します。

排液バッグ（別売商品）のご紹介
※別売のく排液バッグ>（当社製品の場合、バッグの先端の口具にぴったりフィットし、確実な固定が可能です。

使用上のご注意
排液バッグに接続の場合、詰まりにご注意ください。
就寝時など尿量が多くなる場合など、排液バッグのチューブ部分に詰まり、流れにくい場合があります。流れが悪い場合も、排液バッグの使用はお避けください。

使用手順 ▶排出口の開閉方法 <U/Ucの場合>

●排出口の閉じ方／開け方



❶キャップを外します
二重ロックされていること（上から見て左廻り方向に回転しないこと）を確認して先端のキャップを外します。
*ロックされている状態では装はまだ出てきません。

❷尿を排出します
操作つまみを縦線のある方向（上から見て右廻り方向）に180°回転させます。
*この際、尿の排出が行われます。

❸キャップを付けます
排出が終わりましたら、操作つまみを元に戻し、次にキャップを付けます。
*キャップを先に閉めると、先端部分に尿が残りやすくなりますので、ご注意ください。

●接続チューブの使い方
・接続チューブは、夜間など他の蓄尿バッグが必要な時にお使いください。
・接続チューブご使用時は、チューブのねじれや折れにご注意ください。

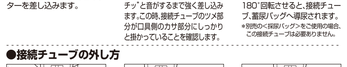
●接続チューブの付け方

❶コネクターを差し込みます
付属の接続チューブに、ご使用になる蓄尿バッグのコネクターを差し込みます。

❷接続チューブを差し込みます
次に、キャップのみを外したウロストミーパウチに、接続チューブを"カチッ"と音がするまで強く差し込みます。この時、接続チューブのツバ部分が口具側のカサ部分にしっかりと固定っていることを確認します。

❸操作つまみを回転させます
最後に操作つまみを縦線のある方向（上から見て右廻り方向に180°回転させると、接続チューブ、蓄尿バッグへ導設されます。
*別売りの<尿バッグ>をご使用の場合、この接続チューブは必要ありません。

●接続チューブの外し方



❶導尿を止めます
操作つまみを180°（上から見て左廻り方向）回転させ、ウロストミーパウチから接続チューブ、蓄尿バッグへの導尿を止めます。

❷接続チューブを引き抜きます
接続チューブのハネ部を指で挟み、ツメのロックを外し（イラスト①）、ゆっくり接続チューブを引き抜きます（イラスト②）。

❸キャップを付けます
ウロストミーパウチの排出口にキャップを付けます。

通気回復フィルターについてのご注意

●TD/TDc/C/D キャップ/Dc キャップをお使いの場合　※イラストはCです。

フィルターは、ストーマ袋内にたまったガスが徐々に抜けるようになっています。
*なお、フィルターは、ストーマ袋内の排泄物がフィルターを通って外に染み出すことがない構造になっていますので、安心してご使用いただけます。

重要 以下のような場合は、パッケージ内のフィルターカバーシールを貼って、通気孔をふさいでください。

❶ガスが抜けすぎる時
ガスが抜けすぎると、臭気対策のようになり、ストーマから排出された便が袋の中に落ちず、ストーマ周囲に貯留してしまうことがあります。このような場合は、パッケージ内のフィルターカバーシールを貼って、通気孔をふさぎ、ストーマ袋内にガスがたまるようにしてください。ストーマ袋内にガスがたまったらシールを剥がして、手で軽くストーマ袋を押してガスを出してください。

❷入浴の時
入浴時にパッケージ内のカバーシールに触れると湿技部が水を吸収してしまい、入浴後に通技孔を含んだカバーが染み出すことで交換を促してしまう原因となります。
*ストーマ袋を装着して入浴した場合には、入浴後、粘いたタオル等でストーマ袋に付いた水分を拭き取るようにしてください。

このような場合には

●ご使用中に"ガスがスムーズに抜けない"と感じたら
・フィルターに排泄物のカ量が見られる場合は、ごすようにして拭い取り除いてください。
・フィルターを装着と蓄脚分な指でつまんで、2～3回圧縮してください。

【使用上の注意】や【保管上の注意】では、危険度に応じ て次の区分をしています。

注意……誤った取扱いをすると、人が軽度の損傷を負ったり、物的障害の発生が想定される内容を示します。

ご使用前には、医師または看護師の指導を受けたうえ、注意事項を熟読し、本品の特性を十分理解してください。
誤った取扱いをすると排泄物のモレが発生し、モレによる皮膚炎の原因ともなります。万一、肌に合わない時は使用を中止してください。

使用上の注意

注　意

●ストーマ周囲には軟骨等、粘着力の低下の原因となるものは塗らないでください。粘着力低下による モレの原因となります。（被膜剤もその特性上、粘着力に影響を与える場合があります。お使いの場合は、被膜剤の取扱説明書をよく確認のうえ、ご注意ください）
●剥離フィルムを剥がした面板の表面には、指などが触れないようにご注意ください。粘着力低下によるモレの原因となります。
●一度剥がした面板をもう一度貼るのはお止めください。粘着力低下によるモレの原因となります。
●ご使用中のストーマ袋の中を水等で洗浄することはお止めください。袋の破損によるモレの原因となります。
●装具を装着状態で折り曲げないでください。ストーマ袋の穴あきによるモレの原因となります。
●面板の粘着面が汚たくなっていると、粘り付き感が悪い場合がありますので、腹が小部屋に移し、全体が湿ますことがあります。
●フリーカットの場合、面板に開けるのは、定められたカットラインを越えて切らないでください。面板からのモレの原因となります。
●排泄物はストーマ袋に溜めすぎないようにし、1/3くらい溜まったらお捨てください。溜めすぎると重みによる剥がれの原因となります。
●装具の使用日数が長くなると、粘着力低下によるモレの原因となりますので、ご注意ください。装具の交換目安は、発汗や排泄物等により異なりますが、TD、TDc、D キャップ、Dc キャップ、U、Ucは2～5日、Cは1日が交換目安です。
●万一肌に合わない時は使用を中止し、医師または看護師にご相談ください。

保管上の注意

注　意

粘着力不足など品質劣化の原因となりますので、保管の際は次のことを避けてください。
●高温（40℃以上）・多湿の場所での保管
●温度の低い場所（冷蔵庫など）での保管
●直射日光があたる場所での保管
●圧迫がかかる場所での保管
●大量購入による長期保管
*端に記載されている使用期限を必ずご確認ください。
●面板の剥離フィルムを剥がしての保管

廃棄上の注意

注　意

使用済みのストーマ装具は、排泄物をトイレに流した後、新聞紙などに包み、ゴミ袋に入れてお捨てください。装具は通常「燃えないゴミ」の扱いですが、地域により異なる場合もありますので、詳しくは各自治体へご確認ください。

セルケア1の種類と規格

●コロ／イレオストミー用

種　類		商品コードNO.	穴の大きさ（直径）	ストーマ有効径	面板サイズ（縦×横）	袋サイズ（縦×横）	1箱入数
TD	20フリー	18701	20mmφ	4～49mm（フリーカット）	98mm×102mm	300mm×150mm	10枚
	25	18702	25mmφ	19～24mm			
	30	18703	30mmφ	24～29mm			
	35	18704	35mmφ	29～34mm			
	40	18705	40mmφ	34～39mm			
TDc	22	18711	22mmφ	18～21mm	100mmφ	300mm×150mm	5枚
	25	18712	25mmφ	21～24mm			
	28	18713	28mmφ	24～27mm			
	32	18714	32mmφ	27～31mm			
	36	18715	36mmφ	31～35mm	110mmφ		
	40	18716	40mmφ	35～39mm			
D キャップ	20フリー	18921	20mmφ	4～49mm（フリーカット）	98×102mm	346mm×148mm	10枚
	25	18922	25mmφ	19～24mm			
	30	18923	30mmφ	24～29mm			
	35	18924	35mmφ	29～34mm			
	40	18925	40mmφ	34～39mm			
	70フリー	18926	10mmφ	4～69mm（フリーカット）	118×122mm		
Dc キャップ	22	18931	22mmφ	18～21mm	100mmφ	346mm×148mm	5枚
	25	18932	25mmφ	21～24mm			
	28	18933	28mmφ	24～27mm			
	32	18934	32mmφ	27～31mm	110mmφ		
	36	18935	36mmφ	31～35mm			
	40	18936	40mmφ	35～39mm			

●コロストミー用

種　類	商品コードNO.	穴の大きさ（直径）	ストーマ有効径	面板サイズ（縦×横）	袋サイズ（縦×横）	1箱入数
C	20フリー	18691	20mmφ	14～49mm（フリーカット）	98mm×102mm	210mm×150mm	10枚

●ウロストミー用

種　類		商品コードNO.	穴の大きさ（直径）	ストーマ有効径	面板サイズ（縦×横）	袋サイズ（縦×横）	1箱入数
U	10フリー	18721	10mmφ	4～49mm（フリーカット）	98mm×102mm	260mm×150mm	10枚
	20	18722	20mmφ	14～19mm			
	25	18723	25mmφ	19～24mm			
	30	18724	30mmφ	24～29mm			
	35	18725	35mmφ	29～34mm			
	40	18726	40mmφ	34～39mm			
Uc	13	18731	13mmφ	9～12mm	100mmφ	260mm×150mm	5枚
	16	18732	16mmφ	12～15mm			
	19	18733	19mmφ	15～18mm			
	22	18734	22mmφ	18～21mm			
	25	18735	25mmφ	21～24mm			
	28	18736	28mmφ	24～27mm			
	32	18737	32mmφ	27～31mm	110mmφ		

アルケア株式会社
〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階

1109-1111/2